

# QUICK START GUIDE

USING MACKIE DLZ CREATOR WITH OBS® • SEPTEMBER 2023

## まずはじめに

DLZ CreatorでOBSを使用する方法を説明いたします。

## 動作環境

- Windows10/11
- macOS10.12もしくはそれ以上  
**注意:** DLZ CreatorとPCやMacを直接LANケーブルで接続しても認識しません。IPアドレスを提供できるネットワークルーターに接続することが必要です。
- DLZ CreatorとPCやMacを直接LANケーブルで接続しても認識しません。IPアドレスを提供できるネットワークルーターに接続することが必要です。
- ウィルス対策のファイヤーウォールによりNDI通信がブロックされる場合がございます。ウィルス対策ソフトのブロックを解除する。もしくはWindowsのファイヤーウォールのブロックを解除してください。Windowsのファイヤーウォールの解除の方法は下記手順で行ってください。
- 「スタート」から「Windowsシステム ツール」をクリックしてコントロールパネルを表示。次に「システムとセキュリティ」をクリックしたら、「ファイアウォールの状態の確認」を確認し「Windows ファイアウォールの有効化または無効化」を確認し無効化を選択
- 各アプリのファイヤーウォール解除方法はアプリ開発元へお問い合わせください。

## 対応デバイス

- DLZ Creator

## USBドライバーインストール方法 (Windowsの場合)

Windowsでお使いの場合、最新のUSBドライバーをインストールする必要があります。(Macはドライバー不要)下記商品ページ内にある「Downloads & resources」よりインストールが可能です。

[https://mackie.com/en/products/livestreaming-podcasting/dlz/dlz\\_creator.html](https://mackie.com/en/products/livestreaming-podcasting/dlz/dlz_creator.html)

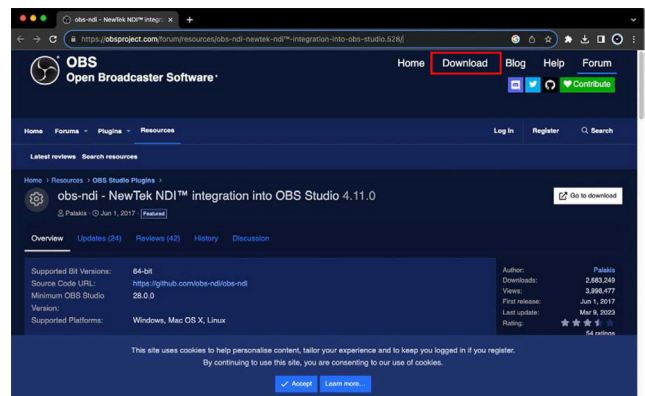
上記URLにアクセスし、Mackie USB Driver をクリックするとドライバーがダウンロードホルダーに保存されます。  
インストール方法詳細は、Mackie USB Driver installationを参照ください。

## OBSダウンロード方法

1. こちらより最新のOBSをダウンロードしてください。

<https://obsproject.com/forum/resources/obs-ndi-newtek-ndi%E2%84%A2-integration-into-obs-studio.528>

**注意:** 下記の赤い枠で記載してある「Download」ボタンをクリックしてください。この下にある「Go to download」はクリックしないでください。この「Go to download」はOBS-NDI Pluginなので後でダウンロードします。



「Download」をクリックすると下記のような画面に切り替わります。お使いのOSのアイコンをクリックするとダウンロードセクションが表示されるので、お使いのOSに適合するインストーラーをクリックしてください。



2. デスクトップ、もしくはダウンロードホルダーにインストーラーファイルがダウンロードされます。

下記のようなファイル名のデータがあるはずです。

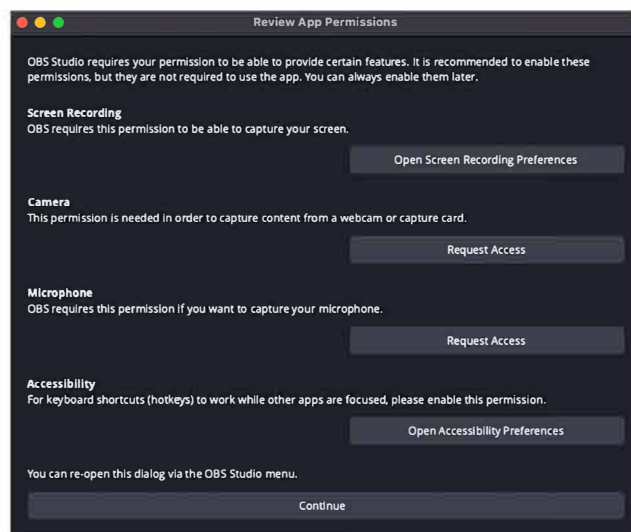
'obs-studio-29.13-Full-Installer-x64'

'obs-studio-29.13-macos-arm64'

**Windows** - ダウンロードしたファイルをダブルクリックして開きます。「Next」を順次クリックしセットアップが無事完了したら当クイックスタートガイドの4の項目へ進んでください。

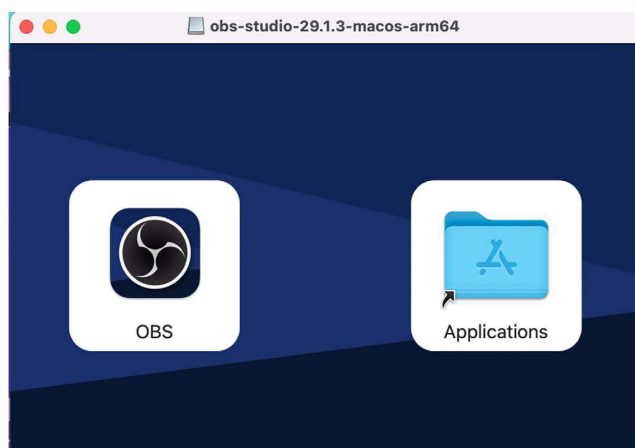


**3.** アプリケーションホルダーを開き**OBS**のところまでスクロールします。**OBS**をダブルクリックし開くと下記のような画面が表示されます。

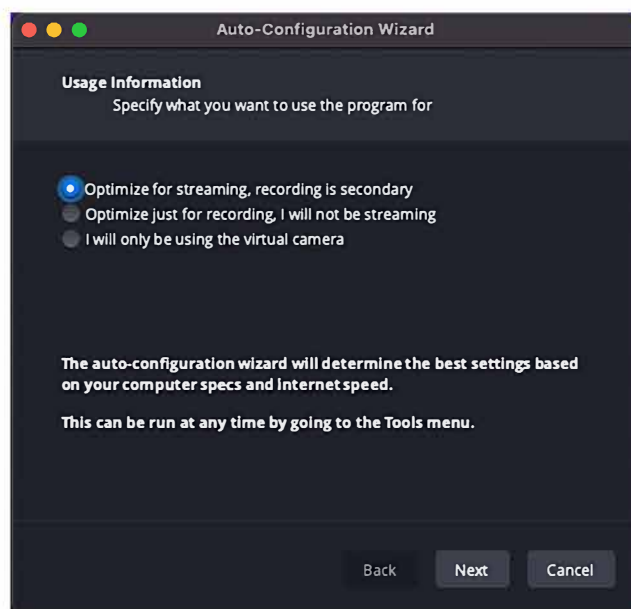


**注意:** **OBS Studio**はアクセス権限が有効であることを要求してきます。

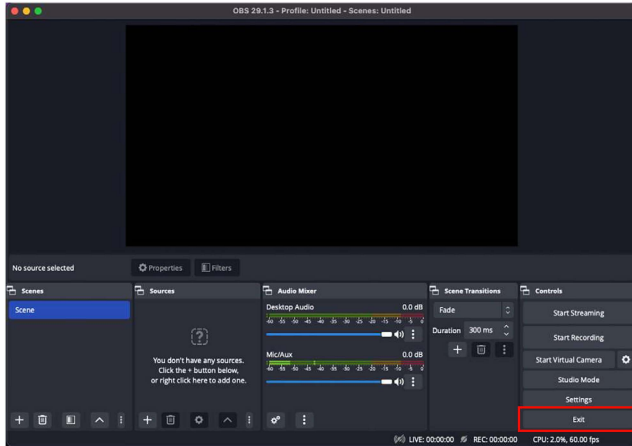
**Mac** - **OBS**ファイルをアプリケーションホルダーへドラッグ&ドロップしてください。



**4.** 次に自動設定ウィザードが表示されます。ご自身の環境に合ったものを選択し、「Next」をクリックするといくつかの選択肢が再度出てきますので環境にあったものを選択し「Next」をクリックしてください。



5. OBSが起動し下記のような画面が表示されます。あと2つのファイルをインストールする必要がありますので、赤い四角で囲った「終了」をクリックしOBSを一度閉じてください。



## ASIO ダウンロード方法

1. 下記URLにアクセスし、下記表示が現れるまで下にスクロールしてください。<https://github.com/obs-ndi/obs-ndi/> お使いのPCに適したファイルを選択しクリックしてください。ファイルがダウンロードされます。

### Install

1. Download and install the Linux, MacOS, or Windows version at [Releases](#).

- Linux:
  - a. Download [obs-ndi-4.11.1-linux-x86\\_64.deb](#)
  - b. `sudo dpkg -i obs-ndi-4.11.1-linux-x86_64.deb`
- MacOS:
  - a. Download [obs-ndi-4.11.1-macos-universal.pkg](#)
  - b. Run `obs-ndi-4.11.1-macos-universal.pkg`
- Windows:
  - a. Download [obs-ndi-4.11.1-windows-x64-Installer.exe](#)
  - b. Run `obs-ndi-4.11.1-windows-x64-Installer.exe`

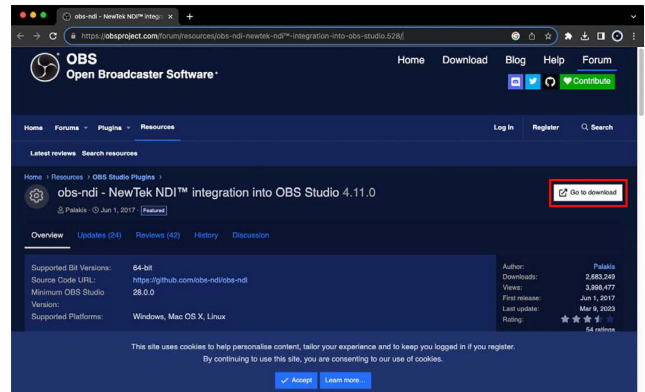
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、ダウンロードを実行してください。エラーが出てでも無視してください。「Yes」「Next」「Continue」をクリックしダウンロードを終了します。

3. DLZ CreatorをUSB経由でOBSと連動させるためのASIOドライバのダウンロードでした。次にOBS-NDIプラグインのダウンロードを行います。

## OBS-NDI Plugin Download Instructions

1. 下記URLにアクセスし <https://obsproject.com/forum/resources/obs-ndi-newtek-ndi%E2%84%A2-integration-into-obs-studio.528> ファイルをダウンロードしてください。

**注意:** 赤い四角で囲った「Go to download」をクリックしてください。右上の「Download」はクリックしないでください。最初からこのガイドを読んでいる方はお分かりですね？



猫のアイコンが少し怪しげなページが開きます。決して怪しいサイトではないのでご安心ください。このサイトの一番下までスクロールすると下記のような表示がされた箇所にたどり着きます。ご自身の環境にあったファイルをクリックしてください。

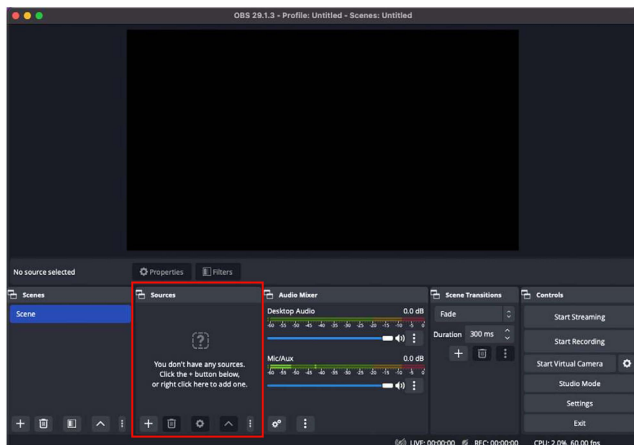
Assets			
<a href="#">@lbnid5-dev_5.5.3-1_amd64.deb</a>	19.3 KB	Mar 9	
<a href="#">@lbnid5_5.5.3-1_amd64.deb</a>	11.4 KB	Mar 9	
<a href="#">@obs-ndi-4.11.0-linux-x86_64.deb</a>	700B KB	Mar 9	
<a href="#">@obs-ndi-4.11.0-macos-arm64.pkg</a>	64.0 KB	Mar 9	
<a href="#">@obs-ndi-4.11.0-macos-universal.pkg</a>	70.0 KB	Mar 9	
<a href="#">@obs-ndi-4.11.0-macos-x86_64.pkg</a>	64.0 KB	Mar 9	
<a href="#">@obs-ndi-4.11.0-windows-x64-Installer.exe</a>	2.05 MB	Mar 9	
<a href="#">@obs-ndi-4.11.0-windows-x64.zip</a>	732 KB	Mar 9	
<a href="#">@Source code (zip)</a>		Mar 9	
<a href="#">@Source code (tar.gz)</a>		Mar 9	

ダウンロードが完了したらダウンロードファイルをダブルクリックし「Yes」「Next」「Continue」をクリックしダウンロードを終了します。

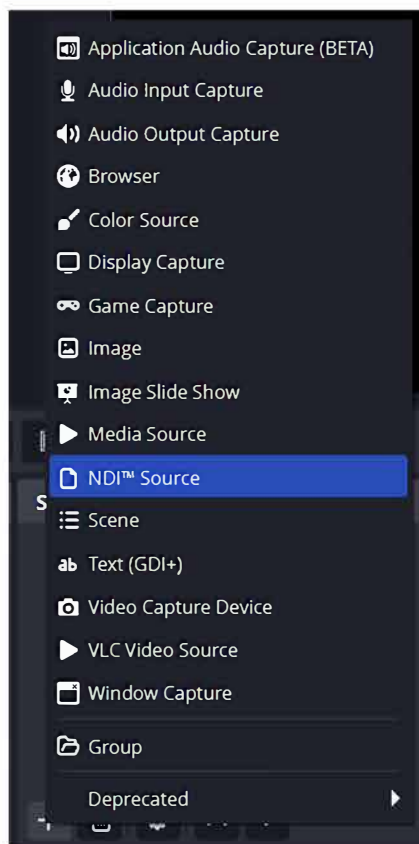
# セットアップ！（セタッブ！ライダーXではないですよ）

1. OBSアプリを開くと下記のような画面が表示されます。

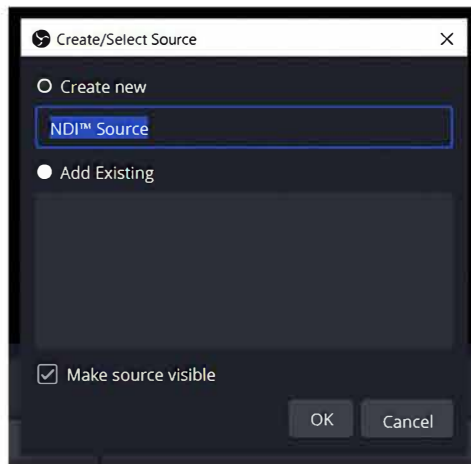
赤く四角で囲った箇所に注目してください。これは何もソースが選択されていないことを意味しています。ソースを追加するには、ソースセクションの左下にある“+”記号をクリックしてください。



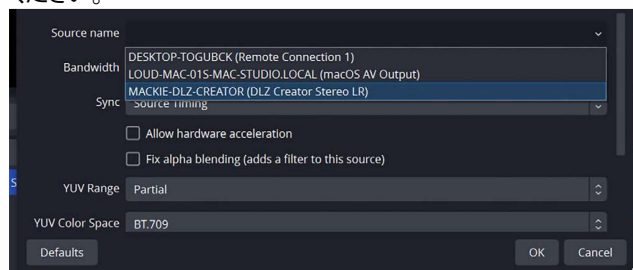
2. 以下は選択肢の一部です。いずれかを選択してください。私たちは**NDI Source**を選択しました。



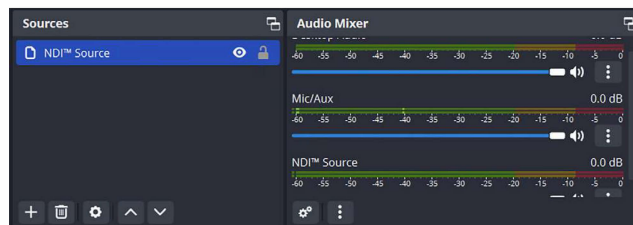
3. 新規ソースを作成するので「OK」をクリック



4. 下記のような画面が表示されます。ソースのドロップダウンメニューがあるのでその画面で**Mackie DLZ Creator**を選択してください。



5. オーディオミキサーのソースに**NDI Source**が表示されていることをご確認ください。



6. それではストリーミングとレコーディングを開始しましょう。

**補足:** OBS起動時に「**NDI Runtime not found**」というアラートが出て**NDI**が認識しない場合は下記URL <https://github.com/obs-ndi/obs-ndi/releases> **Install**の項目で下記インストーラー表示がされますのでご自身の環境に見合ったファイルをクリックしダウンロード、インストールする必要があります。

- MacOS: libNDI\_5.5.3\_for\_Mac.pkg
- Windows: NDI 5.5.3 Runtime.exe